

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成31年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
村上市	水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

・ ①現行の経営体制・手法で、健全な事業運営が実施できているため

・ ③抜本的な改革の方向性について検討の前段階にあるため

・

(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)

(今後の経営改革の方向性等)

現在作業中の水道台帳を整備した後、水道施設の更新に要する費用を含む収支の見通しを作成したうえで、長期的な視野から広域化等の抜本改革について検討したい。